

お知らせ

愛媛大学医学部附属病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテの記録や通常の診療で行った検査の後に保管されている残った組織検体を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテや保管されている組織検体を利用することにご了解いただけない方は、以下の【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

ヒト組織アレイを用いた疾患責任タンパク質結合タンパク質の発現解析

【研究機関】 愛媛大学プロテオサイエンスセンター病理学部門

【研究責任者】増本純也（愛媛大学プロテオサイエンスセンター病理学部門 教授）

【研究の目的】

当院で外科的手術、あるいは病理解剖を受けられた患者様で、疾患責任遺伝子産物と相互作用する機能未知タンパク質の組織発現を網羅的に明らかにすることを目的として、1つのパラフィンブロックあたり最大48組織を包埋したヒト組織アレイを作製することといたしました。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）研究機関の長の許可日から2027年3月31日までに愛媛大学医学部附属病院において手術を受けられた、もしくは病理解剖とされた方のうち、診断に関与しない残余検体の中から正常組織を使用します。（利用するカルテ情報）性別、年齢、発症時期、合併症、既往歴、身体所見、血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等

（利用する試料）通常の診療で使用した後に残った試料（組織検体）

【個人情報の取り扱い】

収集した試料・情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて

匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

＜試料・情報の管理責任者＞ 愛媛大学プロテオサイエンスセンター病理学部門 増本純也

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛大学プロテオサイエンスセンター病理学部門 教授 増本純也
791-0295 愛媛県東温市志津川454
Tel: 089-960-5977